

大阪代協 第13回御堂筋クリーンイベント 712名参加



清掃に向かう参加者たち(北御堂)



集まったゴミを分別するスタッフ

大阪代協 午前11時を過ぎたころから、集合場所である中之島の大阪市役所に参加者たちが次々とゴミ袋を持って帰ってきた。大阪市の北東、道路を隔てた場所に集められたゴミは、スタッフたちによって分別され、使用したゴミばさみもスタッフが回収しきれいに整理していた。

参加した会員は「みんなが協力し御堂筋をきれいにすることは、本当に素晴らしい」と感想を語ってくれた。気温が28度あったこともあり、スタッフが用意した清涼飲料水の配布コーナーは大盛況で、参加者たちはドリンクでのどを潤した。

記念撮影を前に、黒石会長が「本日は総勢700名を超える参加者がありました。さわやかな天気のもと心地よく汗を流すことができました」と挨拶。続いて、保険会社を代表して挨拶に立った損保ジャパン日本興亜の関西第一業務部長の米沢一紀氏は「本日は家族づれなど多くの参加者がおられうれしく思いました。来年の業法改正に向けて、保険会社と代理店が力を合わせしっかりと取組んでいきたい」と述べた。

最後に全員で集合写真を撮り、午前11時30分過ぎに解散した。